

「アリとキリギリス」で年金問題…

子供も分かる経済討論

子供たちにどのように
わかりやすく経済を教える
のかをテーマにしたシンポジウム「明日の経済
教育を考える」が今月5日、東京・千代田区の日本
大学で開かれた。中学や高校、大学の教員ら約120人が参加する中、「市場主義」や「社会保障」を紹介した中学の授業の実践例を巡って、パネリストたちが熱い議論を交わした。

主催したのは「経済教育ネットワーク」。06年6月に発足した同ネットワークは、健全な資本主義のあり方を子供に教える機会が必要だとして、全国の大学の経済学部の教授らが、中学や高校の教員向けに経済教室などを開いている。

今回のシンポジウムは2部構成。このうち「中学・高校における経済教育が克服すべきもの」を議題にしたパネルディスカッションでは、4人のパネリストが登壇し、まず大阪府大阪狭山市立南中学校の奥田修一郎教諭が、前任校の社会の授業で、イソップ物語のアリとキリギリスを取り上げ



経済教育のヒントとなる議論を熱心に聞く教師たち（5日、日本大経済学部7号館講堂で）

ながら、年金問題を考えさせたことを報告した。奥田教諭はアリとキリギリスの例と比較して、保険料を未払いの人にも年金を支給すべきかどうか尋ねたところ、子供たちも賛否が分かれたと説

明したうえで、「子供たちは『自己責任』という市場原理とともに社会保障の考え方にも関心を持つようになった」と総括した。この報告に対し、他のパネリストからは「経済活動にも、倫理や正義が大切だと教えるべきだ」（大崎貞和・野村総合研究所研究創発センター主席研究員）といった声や、「助け合うことは重要だが、ただ乗りを認めると、市場の効率性が失われてしまうことも同時に教える必要がある」（岩田一政

明したうえで、「子供たちは『自己責任』という市場原理とともに社会保障の考え方にも関心を持つようになった」と総括した。この報告に対し、他のパネリストからは「経済活動にも、倫理や正義が大切だと教えるべきだ」と訴えた。閉会後、同ネットワーク理事長の篠原總一・同志社大教授は「社会に出る前に経済的な視点を身につけられるよう今後も学校現場と一緒にになって経済教育を普及させたい」と語った。（渡辺光彦）

明したうえで、「子供たちは『自己責任』という市場原理とともに社会保障の考え方にも関心を持つようになった」と総括した。この報告に対し、他のパネリストからは「経済活動にも、倫理や正義が大切だと教えるべきだ」と訴えた。閉会後、同ネットワーク理事長の篠原總一・同志社大教授は「社会に出る前に経済的な視点を身につけられるよう今後も学校現場と一緒にになって経済教育を普及させたい」と語った。（渡辺光彦）

健康

③

日本は加熱、欧州は生で

くらし・学び



（渡辺光彦）

どによつて4分類（品名）されてゐる。1か所の地下水源から採水し、ミネラルが多い「ナチュラルミネラルウォーター」は、濾過など最小限の処理で成分の変化が少ない。

実は、水道水も容器に詰めれば「ボトルドウォーター」というミネラルウォーター類になる。品名や採水地はラベルに必ず表示されるが、処理方法は義務付けられていない。

販売されるミネラルウォーターは18項目の水質検査をパスしているが、「詳細を知りた

今週は科学部の担当です。

C Tで元気な学校づくり I C T
(通信技術)活用先進校の実践事例などを
するフォーラム「I C T活用による
学校づくり」（読売新聞社後援）

が8月10日、東京・J R品川駅港南口の東京コンファレンスセンター・品川で開かれる。N P O法人元気な学校を支援し創る会主催。

午前9時45分～午後5時で、参加費食券付きは前売り1800円、当日2300円問い合わせは事務局（☎03・5155・7511）。詳細はhttp://school55.net/forum2008

日本人一人当たりの年間ミネラルウォーター消費量は、1980年代の1杯未満から増加の一途をたどり、昨年には約20杯に達した。銘柄も全国で600以上を数える。

「大自然の中でわき出る新鮮な水」という画一的なイメージを持っている人が多いが、「ミネラルウォーターの成り」を持つている人が多い。

ミネラルウォーター協会技術委員長の峯孝則さんは話す。ミネラルウォーターに薬入り効用を期待するヨーロッパではかなり違う」と日本

水と健康

から採取し、何も手を加えず生で飲む。カルシウムなどミネラルが豊富な硬水が多く、無害な細菌まで含む文字通りのミネラルウォーターだ。

ところが日本で清涼飲料水に位置づけられるミネラルウォーターは、食品衛生法に基づき、85度30分間の加熱殺菌か、同等以上の効果を持つ濾過・除菌・殺菌が行われている。

「主水を次じのよ布ハレハ

首が定めたミネラルウォーター類の分類	
ミネ	1か所の水源の地下水で、ミネラルが多い
ーター	1か所の水源の地下水だが、近くの川の水とミネラル量に差がない
レー	複数の水源の地下水を混ぜたり、ミネラルを微調整したもの
ー	地下水以外の水や、地下水でも本来の成分を大きく変化させたもの

山跡にわき出る水。滲過のみで詰められ、「仙人秘水」とされている（釜石鉱山提供）

本は軟水が多いので加熱しても影響しないし、軟水の方がお茶や日本料理に合う」と峯

さんは説明する。

国内で販売されるミネラル

ウォーター類は成分、水源な

どによつて4分類（品名）さ

れてゐる。1か所の地下水源

から採水し、ミネラルが多い

「ナチュラルミネラルウォーター」は、濾過など最小限の

処理で成分の変化が少ない。

実は、水道水も容器に詰められれば「ボトルドウォーター」というミネラルウォーター類になる。品名や採水地はラベルに必ず表示されるが、処理方法は義務付けられていない。

販売されるミネラルウォーターは18項目の水質検査をパスしているが、「詳細を知りた